

田澤義鋪 たはは よしはら 青年教育家、官僚。明治十八年七月、二十日佐賀縣生
 丸、昭和十九年十一月二十四日歿（八五—九四）。明治四十一年東京
 帝國大學法科大學卒。内務省に入り、静岡で青年團育成に當る。大正
 四年明治神宮造營官副總務課長として、造營に專心青年の勞力奉仕を主
 唱。昭和八年貴族院議員。大日本聯合青年團理事長等を務めた。

著書に『農村更生と青年教育』（昭和八年六月）、『日本評論社「農村
 更生叢書」』、『神社と青年團』（昭和九年五月）、『十六日全國神職
 會』、『旅塵』（昭和十一年一月一日日本青年館）等。『田澤義鋪』
 （下村湖人執筆、昭和二十九年十一月）、『十四日田澤義鋪記念会』、下
 村湖人著『田澤義鋪の人間像—青年諸君の訴えろ』（昭和二十五年十
 月）、『十六日田澤義鋪記念会』、『高橋直純著『田澤義鋪の人と思想』（昭
 和五十九年十一月）、『二十日田澤義鋪記念会』がある。

